

第1回 蠕虫研究会

(2007年11月26-27日 KKR ひむか、宮崎市)

1日目(11月26日月曜日)

10:30 開会

10:35 蠕虫の生化学

高宮信三郎「回虫はなぜ2種類のヘモグロビンをもっているのか? : シトクロム *b_s* の研究からわかったこと」

後藤美穂「回虫 *hif-1* (Hypoxia-inducible factor-1) ホモログのクローニングとその解析」

坂元君年「蠕虫ミトコンドリアにおける NADH-フマル酸還元系の解析」

栗野睦美「線虫短寿命変異株 *mev-1* コハク酸-ユビキノン還元酵素(複合体 II) の生化学的解析」
(昼食)

13:00 薬剤開発

塩見和朗「微生物の生産する殺虫物質の探索」

谷口斎恵「有機化合物を用いた抗住血吸虫薬の探索」

北潔「抗線虫薬パモ酸ピルビニウムの標的とガン細胞に対する増殖抑制効果」

(休憩)

14:20 蠕虫の宿主内生態

長谷川英男「蠕虫の体長分布はなぜ二峰性になるのか」

高木秀和「ネズミ糞線虫が大腸に寄生するとき起こる虫体変化の解明」

丸山治彦「体内移行の謎に迫る - ベネズエラ糞線虫でできる(かも知れない)こと」

柳川紗弥香「ベネズエラ糞線虫の感染幼虫からの RNA 抽出」

(休憩)

16:00 話題提供

林哲也「ゲノム解読による生物学の変貌~病原細菌の場合~」

17:00 1日目終了

2日目(11月27日火曜日)

9:15 ミニレビュー

浅川満彦「野生動物の蠕虫研究がメインテーマとなる新興学際分野「保全医学(Conservation Medicine)」 - その動向」

9:45 蠕虫の分類

八尋眞一郎「ラオスで見出された新奇の肺吸虫メタセルカリア」

(休憩)

10:20 蠕虫の抗宿主戦略

高橋優三「旋毛虫の機能性分泌蛋白と感染病理」

長田良雄「住血吸虫 CRISP の分子機能解析」

前川洋一「マンソン住血吸虫の Notch システム」

熊谷貴「日本住血吸虫の RNAi プロセスの解明及び、*in vivo* RNAi 法の確立を目指して」

(昼食)

13:00 宿主応答

中西憲司「寄生虫感染と宿主応答」

朝日博子「住血吸虫症におけるヘルパー T 細胞応答と病態」

Ayman Samir Farid「Intestinal hyperpermeability and hepatic dysfunctions during enteric nematode infections」

中山緑「*Eimeria* 感染によるマウス小腸粘膜杯細胞の減少が *Nippostrongylus brasiliensis* の排除に及ぼす影響」

石渡賢治「マウスにおける *Nippostrongylus brasiliensis* の排除機構; $\alpha 2$ アドレナリン受容体作動薬を利用した解析」

(休憩)

15:00 総合討論

16:00 閉会